

資料3

『令和元年度 施策最終評価』の見方

※ P13と14を用いて、記載内容を説明します。

- 1 指標が、どの程度の成果を挙げることができたかを見てください。評価4または5で目標を達成。評価3・2・1は未達成となります。(以下の赤字)
- 2 前年度と比較することにより、その進捗状況を見ることができます。(以下の青字)
- 3 その指標内容の充実を図るために、どのような事業を行ってきたかを見てください。右の「●施策を構成する事業」に、年度当初計画と予算額、年度末成果と決算額を示してあります。
- 4 さらに各事業がどのように行われたかを「●R1年度を取組に対する評価」に示しています。
※ 表紙裏に「施策一覧」を示しています。

-
- 5: 指標を上回って達成 [達成率105%以上 (95%未満)]
 - 4: 指標を概ね達成 [達成率95%以上 105%未満 (同左)]
 - 3: 指標をもう少しで達成 [達成率85%以上95%未満 (105%以上115%未満)]
 - 2: 指標を下回った [達成率75%以上85%未満 (115%以上125%未満)]
 - 1: 指標を大きく下回った [達成率75%未満 (125%以上)] ※ ()内は減少目標の場合

R1の成果を示しています。

$(R1進捗状況) \div (R1指標目標) \times 100$ で得られた数値を5段階評価で示します。

P13→ ●成果指標

指標1	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙で、「自分には、良いところがあると思う」と回答した児童(小6)の割合(%)						H29評価		
	Ⅲ型	H26	H27	H28	H29	H30	R1	3期進捗	前年度比
指標目標			80.0	80.0	80.0	80.0	80.0		
進捗状況		79.8	78.5	80.3	82.1	86.9	85.1		97.9%

前年度(H30)との比較を示しています。

$(R1進捗状況) \div (H30進捗状況) \times 100$ で得られた数値

右の事業により、左の指標内容の充実を目指します。

●施策を構成する事業

構成事業	
R1事業計画	R1事業成果
○小・中学校の道徳教育推進教師を対象とした道徳教育研修会の実施 ○道徳科の授業づくりリーフレット(小学校版, 中学校版)を市立小・中学校全教職員へ配布 ○男女平等教育のための資料作成と配付 ○人権教育, 同和教育に関する研修会の実施	○小・中学校の道徳教育推進教師を対象とした道徳教育研修会の実施 ○道徳科の授業づくりリーフレット(小学校版, 中学校版)を市立小・中学校全教職員へ配布 ○男女平等教育のための資料作成と配付 ○人権教育, 同和教育に関する研修会の実施
当初予算額 0千円	決算額 0千円

P14→ ●R1年度を取組に対する評価

- すべての小・中学校において、道徳教育の全体計画、全体計画の別業、各学年の年間指導計画を作成して取り組んだ。
- 道徳科の授業づくりリーフレットを活用した校内研修会が開催された。

●R2年度を取組に向けて

※令和2年度より、第4期実施計画に移行するため、この欄の記述はありません。中間評価の際に、新形式の評価シートに記述します。